



福田さんの腹話術を楽しむ児童ら

大牟田

20人が腹話術で 交通ルール学ぼう

みなと学童保育所

大牟田市みなと小学校内にあるみなと学童保育所は二十五日、同保育所で交通安全教室を開いた。児童二十人が参加し、腹話術などを通して、交通ルールを学んだ。

教室は交通ルールを
知り、児童に安全な登
下校をしてほしいと毎
年開かれているが、今
年は初めて腹話術も取
り入れた内容で実施し
た。

この日は初めに「い

そがない、いそがない」
など交通安全について
の絵本の読み聞かせの
後、児童が「大牟田交通
安全カルタ」の中の好
きな標語を発表。続け
て信号電材の福田正
春さん(61)が腹話術を

披露した。児童は福田
さんと人形との掛け合
いにおなかを抱えて笑
いながら、交通ルール
を学習。同社の信号機
を使った説明もあっ
た。

(河野 美緒)